

# 〈東邦〉 なるほどガイド

東邦銀行 平成20年3月期  
105期 事業のご報告／ミニディスクロージャー誌



こころときめて、くらしかがやいて。

東邦銀行



皆さまには、日頃より東邦銀行グループをご利用、お引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

さて、東邦銀行グループの主たる営業基盤である福島県内の経済につきましては、生産活動の増加基調に一服感が見られることや、公共工事の減少、個人消費の伸び悩み等により、景気は足踏み状態にあります。一方で、大手メーカーの工場進出が決定するなど県内への企業立地は引き続き好調を維持しており、今後の地元経済への波及効果が期待されております。

こうした中、東邦銀行グループでは、地域における存在感・企業価値の向上をメインテーマに掲げた中期経営計画「TOHO躍進プラン2006」のもと、お客さま・地域からの信頼にお応えし、市場・株主の皆さまからも高く評価される金融グループを目指して、さまざまな施策に取り組んでおります。

平成19年度においては、「宝くじ付定期預金」や、銀行本体によるクレジットカード「Always」の取扱開始、「地産地“商”」をテーマにした食の商談会「ふくしまフードフェア2007」の開催、さらには近年注目されている「CSR（企業の社会的責任）活動」としての「TOHO親子金融教室」の開催など、地域社会の発展を念頭に置いた企業活動を行ってまいりました。今後も、地元福島県を中心に「地域へのこだわり」を持ちながらお客さまとの関わりをより強固なものとし、お客さまから選ばれ続ける金融グループを目指してまいります。

今後とも、なお一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年6月

取締役頭取 **北村清士**

## プロフィール

平成20年3月31日現在

設 立	.....	昭和16年11月4日
本店所在地	.....	福島市大町3番25号
店 舗 数	.....	本支店113(県内105、県外8)
資 本 金	.....	186億84百万円
従 業 員 数	.....	1,910人
総 資 産	.....	2兆8,564億円
預 金	.....	2兆6,068億円
貸 出 金	.....	1兆8,647億円

## 目次

- 2 ● 決算ハイライト
- 3 ● 東邦銀行の考え
- 4 ● 東邦銀行の計画
- 6 ● 損益の状況
- 7 ● 総預金と貸出金の状況
- 8 ● 不良債権の状況
- 9 ● 地域経済活性化への取組み
- 10 ● 利便性向上に向けた取組み
- 11 ● CSR(企業の社会的責任)への取組み
- 13 ● 19年度決算のご報告
- 15 ● グループの19年度決算のご報告
- 17 ● THE TOHO BANK NOW
- 18 ● 株式についてのご案内・役員

**20年3月期は株式市場の低迷等により減益となりましたが、引き続き十分な健全性を確保し、皆さまから高い信頼を得ています。**



## 自己資本比率（単体）

**銀行の健全性をあらわす自己資本比率は10.42%となり、国内基準の4%を大きく上回っています。**

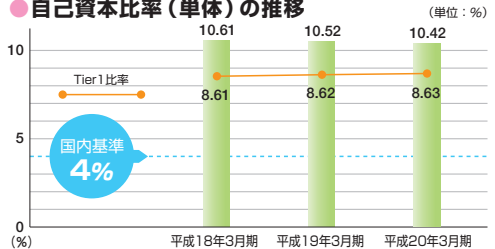
銀行経営の健全性を測る上で重要な指標となっている自己資本比率（単体）は10.42%となり、国内基準の4%を大きく上回っています。

また、Tier1比率（コアの自己資本比率）は8.63%となっております。

### ●自己資本比率

自己資本比率は銀行の信用度、健全性を示す重要な指標です。海外で業務を営む銀行は8%以上（国際統一基準）、当行のように国内のみで業務を営む銀行は4%以上（国内基準）を維持することが義務づけられています。

### ●自己資本比率（単体）の推移



### ●Tier1比率

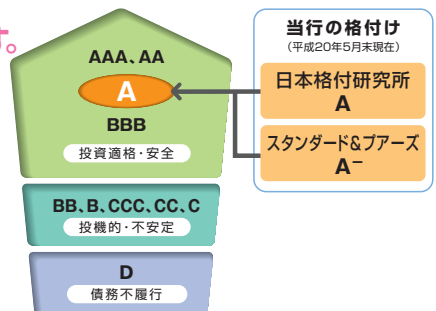
自己資本比率における自己資本は、資本金、資本剰余金、利益剰余金の基本的項目（Tier1）と、一般貸倒引当金等の補完的項目（Tier2）とに区分されます。Tier1比率は、補完的項目（Tier2）を除くコアの自己資本比率と言えます。

## 当行の格付け

**投資適格水準との評価を得ています。**

経営の健全性と安定性に関しては客観的な評価が大切です。「格付け」は、利害関係のない第三者である格付機関が企業の信用度や債務履行能力等を簡潔な記号で表したものです。最近では、企業の安全性を客観的に評価した指標として、広く知られるようになっております。

当行は、日本格付研究所から「A」の長期優先債務格付けを、またスタンダード&プアーズ社より「A-」の長期発行体格付けを取得しており、いずれも投資適格水準となる評価を得ております。



## 地域金融機関としての役割・使命

「地域を見つめ、地域とともに歩み、総合的な金融サービスをもって「ふくしま」の発展とお客さまの豊かな暮らしづくりのために力を尽します。」

これは私どもが掲げている企業理念の一つ「社会的使命」であり、地域のお客さまとのリレーションシップ（信頼関係）を築き幅広い金融ニーズにお応えすることこそが、福島県のリーディングバンクとしての役割であり使命であると考えています。

お客さまの視点に立ち、最適かつ有益な情報をご提供する、さらには付加価値の高い金融サービスをご提供する。これらのことを通じて、東邦銀行は地域活性化、そして地域経済の発展に貢献してまいります。

## 東邦銀行の企業理念

当行では、平成3年11月の創立50周年時に掲げた以下の企業理念に基づいた経営を心がけております。

当行役職員一人ひとりがこの企業理念に沿って行動することを通じて、お客さま・地域からの信頼に応え、また、市場・株主の皆さまからも高く評価される「21世紀のベスト・リージョナルバンク（最も優れた地域金融機関）」を目指してまいります。

## 東邦銀行

### 社会的使命

#### 地域を見つめ、 地域とともに

私たちは、地域を見つめ、地域とともに歩み、総合的な金融サービスをもって「ふくしま」の発展とお客さまの豊かな暮らしづくりのために力を尽します。

### 経営姿勢

#### お客さまの 満足のために

私たちは、進取・積極の精神と健全な姿勢を基本とし、心が通いあう活きた組織をもってお客さまの満足のために汗を流します。

### 行動規範

#### 新しい感覚と 柔軟な発想を もって

私たちは、ふるさと「ふくしま」を愛し、新しい感覚と柔軟な発想をもって自分を磨き、お客さまの信頼に応えることを喜びとします。

## ■ 中期経営計画

当行は平成18年4月より計画期間を3年とする新たな中期経営計画「TOHO躍進プラン2006」をスタートさせております。

本計画では、「地域における存在感」・「企業価値」の向上に向けて”をメインテーマに、常にお客さまの目線を忘れることなく、全役職員が一体となって”21世紀のベスト・リージョナルバンク”を目指した取組みを行っております。

## ■ 中期経営計画の体系図

株主の皆さま

お客さま

地域

市場

目指すべき銀行像（長期ビジョン）

### 21世紀のベスト・リージョナルバンク

お客さま・地域からの信頼に応え、市場・株主の皆さまからも高く評価される金融グループ

#### 中期経営計画

### 名称：TOHO 躍進プラン 2006

【計画期間：平成18年4月1日～平成21年3月31日】

〈メインテーマ〉

「地域における存在感」・「企業価値」の向上に向けて  
～150週の挑戦～

#### 計数的な計画（最終年度）

- 県内貸出金シェア…………… 40%目指す
- 個人ローン残高…………… 5,800億円
- 投資商品残高…………… 4,500億円

#### 経営指標（最終年度目標）

- 当期純利益…………… 60億円
- コア業務純益…………… 120億円
- ROE…………… 5%程度
- 自己資本比率…………… 11%程度

#### 重点プラン

##### \* トップライン強化プラン

- マーケット別営業力強化戦略
- チャネル・商品・手数料強化戦略
- マーケット運用強化戦略
- CS重視の事務処理体制推進戦略
- 関連グループ連携強化戦略

##### 地域活力サポートプラン

- 経営支援・事業再生推進戦略
- 利用者の利便性向上戦略
- 地域密着型金融推進戦略

##### 働きがい倍増プラン

- 活力ある企業風土確立戦略
- 営業店自主性発揮戦略

##### \* ガバナンス強化プラン

- 法令等遵守態勢の充実・強化
- 説明態勢、苦情・相談処理機能等の充実・強化
- リスク管理態勢の充実・強化
- 内部統制システムの強化
- 配当戦略の見直し

※トップライン強化…お客さまとの関わりを持つ営業の第一線の強化等を通じ、資金利益や役務取引等利益等、業務粗利益の拡大を目指すこと。  
※ガバナンス…企業統治。企業経営をどのように管理していくかということ。

## 地域密着型金融推進計画

当行では、地域密着型金融の本質を、企業理念の一つである「地域をみつめ、地域とともに」そのものであると考え、「ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化」「事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の提供」「地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献」の3つを柱とした「地域密着型金融推進計画」を策定し、地域の活力向上や地域経済の活性化などに積極的に取組んでおります。

### 1 ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

- 産学官ネットワークの強化や税理士会との合同研修会の開催などにより地域企業の育成・支援体制を強化するとともに、外部機関との連携強化を通じて新規事業の創出や事業承継などにも積極的に対応し、地域経済の活性化への取組みに努めております。
- 事業再生に関しては、地域全体の再生へつなげることを重視して対応しており、これまで蓄積してきた各種再生手法や外部機関との連携を有効に活用し、その活動を行っております。

### 2 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の提供

- 内部研修の充実を図るとともに外部研修への積極的な派遣を実施することにより目利き能力や事業価値を見極める能力を有した人材の更なる育成に努めております。
- 地域企業の資金調達方法の多様化に応え、中小企業金融の円滑化を図るため市場型間接金融の手法や新しい金融商品の提供、ABL（動産担保融資）などの取組みも積極的に行っております。

### 3 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- 地域経済の活性化のため「地産地「商」」をテーマとした「食の商談会」の開催など、お客さまのビジネスマッチングの活性化に積極的に取組むとともに、当行の情報機能やネットワークを活用した地域の活力向上に積極的に取組んでおります。
- 地域の少子高齢化や環境問題等に対応していくため、教育環境の充実を目的とした提携教育ローンの拡充や、環境保全に関する金融商品の提供などを実施しております。



#### 地域密着型金融とは？

金融機関が、長期的な取引関係により得られた情報を活用し、対面交渉を含む質の高いコミュニケーションを通じて融資先企業の経営状態等を的確に把握し、これにより中小企業等への金融仲介機能を強化するとともに、金融機関自身の収益向上を図るビジネスモデルを意味しております。すなわち、地域金融機関の営業形態そのものが「地域密着型金融」（リレーションシップバンキング）であるということが出来ます。

詳細は当行ホームページ <http://www.tohobank.co.jp/> に掲載しておりますのでご覧ください。

Q1

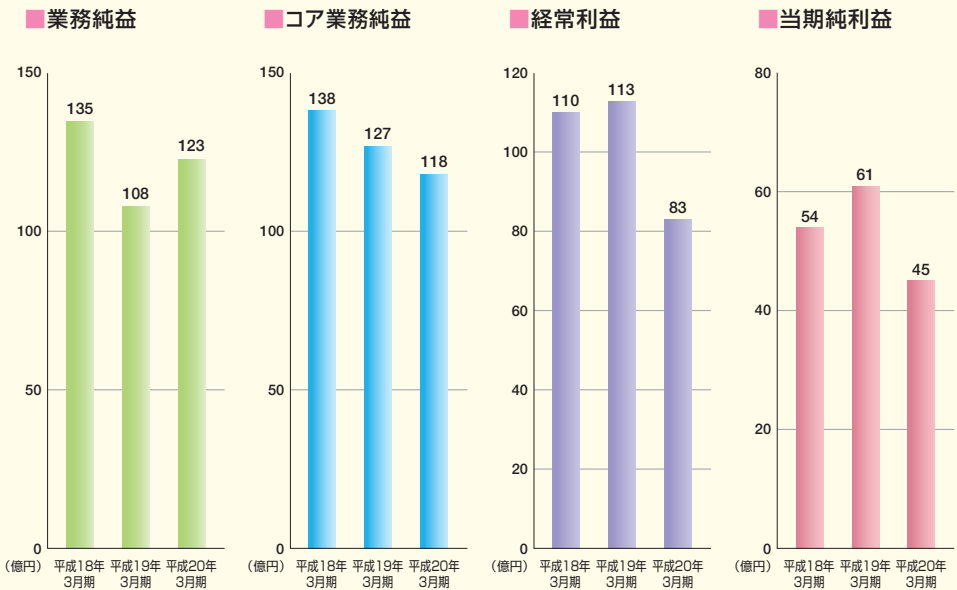
平成20年3月期の決算はどうでしたか？

A1

株式市場の低迷などから、  
経常利益、当期純利益ともに減益となりました。

貸出金の増強に注力してきたこと等により11年ぶりに資金利益が前期比増加するなど、これまでの収益力強化に向けた取組みの成果がみられましたが、株式市場等の低迷を受け有価証券関係損失を計上したことや、景気動向等を踏まえた予防的な引当強化を行い不良債権処理額が前期比増加したことなどから、経常利益、当期純利益ともに減益となりました。

※なお、当行はサブプライムローン関連商品は保有しておりません。



業務純益・  
コア業務純益

業務純益は、銀行本来の業務（資金の運用・調達、サービスの提供等）でどれだけ利益をあげたかを表す銀行固有の指標で一般企業の営業利益に相当します。

コア業務純益は、業務純益から一般貸倒引当金繰入額と債券関係損益の影響額を除いた利益です。

Q2

総預金と貸出金の状況はどうか？

A2

総預金は2兆6,894億円、  
貸出金は1兆8,647億円となりました。

## ■ 総預金・預かり資産

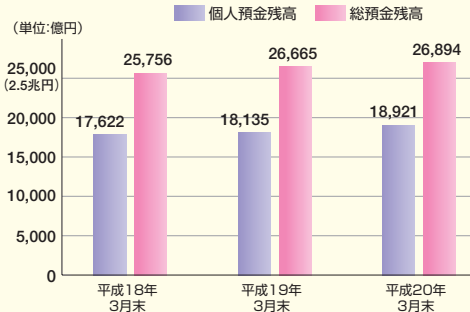
お客さまの多様なニーズにお応えする商品の提供に努めてまいりました結果、譲渡性預金を含めた総預金は、前期末比229億円増加し2兆6,894億円となりました。

また、公共債・投資信託・個人年金保険を対象とした預かり資産残高は、株式市場等の低迷の影響はあったものの、前期末比12億円増加し3,999億円となり、総預金を加えた総預かり資産全体では前期末比241億円増加し3兆893億円となりました。

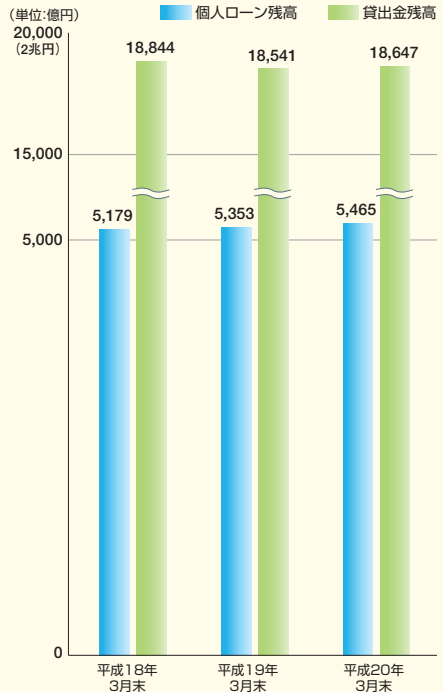
## ■ 貸出金

地元企業を中心に、事業性貸出の増強に努めるとともに、住宅ローンを中心とした個人のお客さま向け貸出の増強にも努めてまいりました結果、貸出金は前期末比106億円増加し1兆8,647億円となりました。

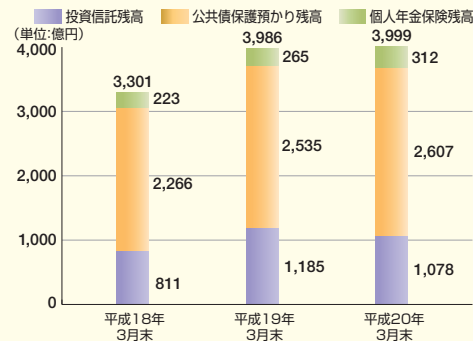
### ■ 総預金・個人預金残高の推移 (譲渡性預金含む)



### ■ 貸出金・個人ローン残高の推移



### ■ 預かり資産 (公共債・投資信託・個人年金保険)





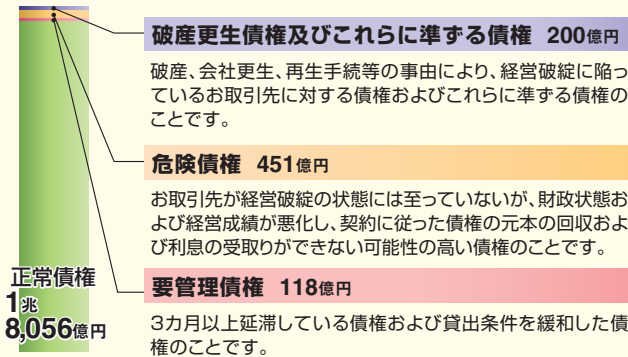
Q3 不良債権の状況はどうなっていますか？

A3 十分な引当を行い、健全性の確保に努めています。

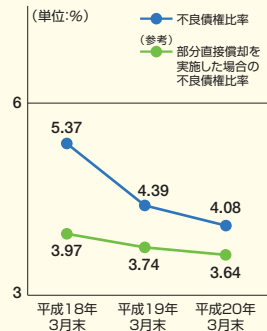
金融再生法に基づく資産査定の結果、貸出金・支払承諾見返等の総与信のうち正常債権以外の債権は前期末比52億円減少し769億円(注)となっています。これらの債権については、担保等により保全を図るとともに、必要な部分については貸倒引当金により十分な引当を行い健全性の確保に努めています。

(注) なお、当行では部分直接償却を実施していませんが、実施した場合は682億円となります。

## 金融再生法開示債権



## 不良債権比率の推移



## 金融再生法開示債権の保全状況

(単位:億円、%)

	債権額 (A)	保全額 (B)	担保・保証等		保全率 (B/A)
			担保・保証等	貸倒引当金	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	200	200	89	110	100.0
危険債権	451	324	196	128	71.8
要管理債権	118	65	39	25	55.2
合計	769	589	325	264	76.6



### 金融再生法開示債権

金融再生法(正式名称「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」)に基づく基準により、貸出金等の分類を公表しています。対象債権は私券債、貸出金、外国為替、未収利息、仮払金、支払承諾見返および使用貸借又は賃貸借契約により貸し付けた有価証券です。

### 部分直接償却

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の担保・保証付債権について、債権額から担保の評価額および保証等により回収が可能と認められる額を差し引いた残額を、貸倒償却として債権額から直接減額することです。

## 経営支援・事業再生

「企業経営支援室」を中心とした全庁的な「改善運動」の実施により経営支援の取組み強化を図るとともに、様々な事業再生支援の手法を活用し事業再生・地域再生に向けた活動を積極的に展開しております。

## 創業・新事業支援

政府系金融機関との連携・ネットワーク強化、また、県内大学や各地商工会議所との業務連携推進等を図るとともに、産業クラスターサポート会議への継続参加による各種情報の提供等、創業・新事業支援への取組みを強化しております。

また、当行が出資している東北グロースファンドへ県内ベンチャー企業等を紹介していくことで、会場企業の育成・支援に努めております。

## 食の商談会「ふくしまフードフェア2007」

福島県産の食材の「地産地産」をテーマとして、県内各地の魅力ある商品・生産品の消費の拡大支援、地域ブランドの向上を図り、ひいては地域経済の活性化につなげることを目的として、平成19年10月に第1回食の商談会「ふくしまフードフェア2007」を開催しました。当日は約1,000名の方が来場し、個別およびフリー商談会が積極的に行われました。



## 県内経済の国際化に対応した取組み

経済のグローバル化が進展する中、お取引先企業の海外取引や海外進出支援をサポートするため、平成19年12月に三菱東京UFJ銀行および三菱UFJリサーチ&コンサルティングとの間で国際業務に関する包括業務協力協定を締結しました。

国際業務の強化を図ることにより、今後一層のサービス向上に取り組んでまいります。



## ビジネスローンプラザ

「ビジネスローンプラザ」では、福島県内の中小企業・個人事業者の方々のご相談に、電話・FAX・インターネットでお応えするため、専門スタッフを配置しています。融資のご相談や、ご商売の計画など専門のスタッフがスピーディーにお応えしています。

ご商売をなさっている方なら当行とお取引のある方はもちろん、お取引のない方のご相談もお受けしています。

営業時間	月～金曜／9:00～17:00
電話でのご相談	☎0120-1047-17 <small>トホーなら いーな</small>
FAXでのご相談	☎0120-104-919 <small>トホー クイック</small>

## 個人ローン専門店

質の高いローンサービスをより多くのお客さまにご利用いただけるよう、福島県内の各主要都市にローン専門店を設置し、平日の営業時間を延長するとともに、土曜日・日曜日も営業しております。また、住宅ローンをはじめ様々なローンに精通したスタッフがお客さまのご相談をお受けいたします。

### ●ローンプラザ福島



店名	営業時間	
ローンプラザ福島支店	月～金曜 10:00～18:00	土・日曜 10:00～16:00
ローンプラザ須賀川支店		
ローンプラザ会津支店		
郡山ローンセンター（新さくら通り支店内）	月～金曜 9:00～17:00	
白河ローンセンター（新白河支店内）		
いわきローンセンター（いわき鹿島支店内）		

○お気軽にご相談ください

ローン は トー ホー  
0120-608104

※お電話は各店の営業時間内に承ります。  
※平日15:00以降と土・日曜日は相談業務のみとなります。  
※祝日および12月31日～1月3日、5月3日～5月5日は休業とさせていただきます。  
※ただし、12月31日～1月3日、5月3日～5月5日のいずれかの日が土・日曜日に重なった場合を除き、祝日と土・日曜日が重なった日は営業いたします。

## インターネット投資信託サービス

インターネット投資信託サービスは、投資信託の購入・解約や積立投信の新規・変更などのお取引が、パソコンからの簡単な操作でご利用いただける個人のお客さま向けの便利なサービスです。

ご自宅で24時間\*日々変動するファンドの運用損益をタイムリーにご確認いただき、ご自分のペースでじっくりと資産運用をご検討のうえ、投資信託をお取引いただけ、購入にかかる手数料も窓口よりおトクとなっております。

※一部メンテナンス時間（原則、午前3時～午前5時）を除きます。

## 遺言信託・遺産整理業務

遺言書の作成相談から遺言の執行までを行う「遺言信託」と、相続人の代理人として遺産分割手続を行う「遺産整理業務」を住友信託銀行の代理店として取扱い、高齢化社会の進展を背景とした相続や遺言に関するニーズにお応えしています。

# CSR (企業の社会的責任) への取り組み

## CSRに対する考え方

当行はこれまでモリレーションシップバンキング機能の発揮による地域経済への貢献、雇用の維持、地域企業の事業再生など地域金融機関としての責務を果たすべく、積極的な対応を行ってきました。

こうした中、昨今の環境問題の深刻化や県内における少子高齢化の問題等を踏まえ、「ふくしま」の発展とお客さまの豊かなくらしづくりのために貢献していくことが、地域社会の一員として一層大切になってきていると考え、特に「環境面」「社会面」への取り組みを強化したCSR活動を展開してまいります。

## 環境面への取り組み

### 尾瀬の環境保護

当行は、単独国立公園となった尾瀬の自然環境を後世まで末永く守るため、自然環境保護ファンドを販売し、収受した信託報酬の一部について財団法人尾瀬保護財団へ寄付を行っています。



### 環境融資等への取り組み

平成19年3月に三菱東京UFJ銀行と「環境融資等に関する業務協力協定」、5月にみずほコーポレート銀行と「地域社会貢献融資に関する業務協力覚書」をそれぞれ締結し、各行との情報交換と協調体制を通して環境融資への取り組みを積極的に展開してまいります。

### CSRへの取り組みに対する金利優遇

「環境への配慮」「社会的活動への関与」「適切な情報開示」等のCSRに取組まれているお客さまに対し、東邦・スーパーローンおよび銀行保証付私募債の金利を最大0.2%優遇することにより、地域社会および地域経済に貢献する活動を積極的に支援しております。

## 社会面への取組み「地域貢献活動」

### TOHO親子金融教室

平成19年8月、子どもたちにお金の大切さを学んでもらうとともに、お金の使い方に関心をもってもらうため、小学校高学年の児童とその保護者を対象に「親子金融教室」を開催しました。外部講師による「お小遣いゲーム」に取組み、金銭感覚を身につけたほか、当行本店営業部内の見学、模擬紙幣によるお札の勘定等を通じ、銀行業務についても理解を深めました。



### 財団法人東邦銀行文化財団の運営

(財)東邦銀行文化財団は、文化・スポーツ団体への助成事業や、機関誌の発行などを通して、福島県内の文化・スポーツ活動を幅広く支援しています。

また、同財団が運営する「原郷のこけし群西田記念館」では、こけし収集の第一人者である故西田峯吉氏の愛蔵品を中心に、こけしや木地玩具、文献、資料等を展示しています。

### 財団法人東邦育英会

(財)東邦育英会は、昭和58年3月に、教育の面から地域社会の発展に寄与することを目的に設立され、返還義務のない奨学資金での支援を行い、大学進学を望む高校生を広く厚く支援しております。平成19年度の奨学生は、15名となっております。

### 社会貢献者表彰制度

個々人が「良き市民」として汗を流す、個人レベルでの貢献こそが真の社会貢献活動につながるものであるとの考え方に立ち、当行では一人でも多くの人たちに社会貢献活動への理解と参加を促すため、平成5年4月「社会貢献者表彰制度」を創設し、従業員および退職者の地域社会への貢献活動を表彰しています。



### 「小さな親切」運動の実施

当行は、「小さな親切」運動の福島県本部事務局を担当し、福島県内のクリーン作戦の実施や、各団体・個人等に対する実行章の伝達、福島県社会福祉協議会への車椅子の寄贈等、同運動の活動や企画・運営に積極的に携わっています。

# 19年度決算のご報告

●**貸借対照表とは**…期末における資金の運用・調達の状況等を示します。

## 第105期末(平成20年3月31日現在)貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
現金預け金	68,802	預 金	2,606,803
コールローン	82,053	譲 渡 性 預 金	82,620
買入金銭債権	1,018	コ ー ル マ ネ ー	1,001
商品有価証券	1,083	外 国 為 替	270
金銭の信託	12,456	社 債	15,000
有 価 証 券	784,429	そ の 他 負 債	9,280
貸 出 金	1,864,773	役員賞与引当金	35
外 国 為 替	1,672	退職給付引当金	8,033
そ の 他 資 産	8,945	役員退職慰労引当金	556
有形固定資産	38,341	睡眠預金払戻損失引当金	257
無形固定資産	2,038	偶発損失引当金	82
繰延税金資産	15,914	再評価に係る繰延税金負債	4,664
支払承諾見返	6,022	支 払 承 諾	6,022
貸倒引当金	△31,097	<b>負債の部合計</b>	<b>2,734,628</b>
		<b>(純資産の部)</b>	
		資 本 金	18,684
		資 本 剰 余 金	8,818
		資 本 準 備 金	8,818
		利 益 剰 余 金	90,751
		利 益 準 備 金	8,116
		その他利益剰余金	82,635
		自 己 株 式	△84
		株 主 資 本 合 計	118,170
		その他有価証券評価差額金	2,937
		土地再評価差額金	718
		評価・換算差額等合計	3,656
		<b>純資産の部合計</b>	<b>121,826</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>2,856,455</b>	<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>2,856,455</b>

### 資産の部

企業や個人へのご融資である「貸出金」、債券や株式での運用を表す「有価証券」、短期金融市場での運用を表す「コールローン」などの資金の運用状況を表しています。

### 負債の部

「預金」等、主に資金の調達状況を表しています。

### 純資産の部

株主の皆さまからのご出資である「資本金」や、これまでの利益の蓄えである「剰余金」等を表しています。

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

● **損益計算書とは…**1年間の営業の結果、どのように利益が生じたかを示します。

**第105期** (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで) **損益計算書**

(単位: 百万円)

**経常収益**

企業の売上高と同様に、貸出金利息や各種手数料等の収益を表します。

科 目	金 額
<b>経 常 収 益</b>	<b>63,472</b>
資 金 運 用 収 益	49,471
(うち貸出金利息)	(39,829)
(うち有価証券利息配当金)	(8,858)
信 託 報 酬	0
役 務 取 引 等 収 益	10,714
そ の 他 業 務 収 益	637
そ の 他 経 常 収 益	2,648
<b>経 常 費 用</b>	<b>55,149</b>
資 金 調 達 費 用	6,862
(うち預金利息)	(6,206)
役 務 取 引 等 費 用	4,232
そ の 他 業 務 費 用	2,142
営 業 経 費	37,217
そ の 他 経 常 費 用	4,694
<b>経 常 利 益</b>	<b>8,323</b>
特 別 利 益	4
特 別 損 失	308
税 引 前 当 期 純 利 益	8,019
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	132
法 人 税 等 調 整 額	3,297
<b>当 期 純 利 益</b>	<b>4,590</b>

**経常費用**

企業の売上原価と同様に、預金利息や営業経費等の費用を表します。

**経常利益**

経常収益から経常費用を控除したものです。

**当期純利益**

経常利益に、特別損益や法人税等を加減して算出し、当期中の利益を表します。

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(ご参考)

**第105期末** (平成20年3月31日現在) **信託財産残高表**

(単位: 百万円)

資 産	金 額	負 債	金 額
信 託 受 益 権	39	金 銭 信 託	66
現 金 預 け 金	27		
合 計	66	合 計	66

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

- 共同信託他社管理財産の取扱いはありません。
- 元本補てん契約のある信託の取扱いはありません。

# グループの19年度決算のご報告(連結情報)

## 連結貸借対照表

(平成20年3月31日現在)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
現金預け金	68,803	預 金	2,606,358
コールローン及び買入手形	82,053	譲 渡 性 預 金	82,490
買入金銭債権	1,018	コールマネー及び売渡手形	1,001
商品有価証券	1,083	外 国 為 替	270
金 銭 の 信 託	12,456	社 債	15,000
有 価 証 券	784,826	そ の 他 負 債	9,356
貸 出 金	1,864,773	役員賞与引当金	35
外 国 為 替	1,672	退職給付引当金	8,068
そ の 他 資 産	8,954	役員退職慰労引当金	578
有形固定資産	38,348	睡眠預金払戻損失引当金	257
無形固定資産	2,041	偶発損失引当金	82
繰延税金資産	15,947	再評価に係る繰延税金負債	4,664
支払承諾見返	6,022	支 払 承 諾	6,022
貸倒引当金	△31,097	<b>負債の部合計</b>	<b>2,734,187</b>
		<b>(純資産の部)</b>	
		資 本 金	18,684
		資 本 剰 余 金	8,818
		利 益 剰 余 金	91,485
		自 己 株 式	△116
		株 主 資 本 合 計	118,872
		その他有価証券評価差額金	2,937
		土地再評価差額金	718
		評価・換算差額等合計	3,656
		少 数 株 主 持 分	189
		<b>純資産の部合計</b>	<b>122,718</b>
<b>資産の部合計</b>	<b>2,856,905</b>	<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>2,856,905</b>

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 子会社・子法人等

会社名	主要業務内容
東邦ビジネスサービス(株)	現金等整理精査・集配金業務
東邦不動産サービス(株)	動不動産保守管理業務
東邦スタッフサービス(株)	労働者派遣管理業務
東邦情報システム(株)	電子計算機ソフトウェア開発業務



## 連結損益計算書

(平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位：百万円)

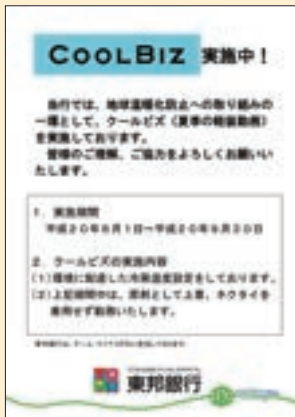
科 目	金 額
経 常 収 益	63,564
資 金 運 用 収 益	49,471
（うち貸出金利息）	(39,829)
（うち有価証券利息配当金）	(8,857)
信 託 報 酬	0
役 務 取 引 等 収 益	10,714
そ の 他 業 務 収 益	767
そ の 他 経 常 収 益	2,611
経 常 費 用	55,196
資 金 調 達 費 用	6,860
（うち預金利息）	(6,205)
役 務 取 引 等 費 用	4,231
そ の 他 業 務 費 用	2,378
営 業 経 費	37,030
そ の 他 経 常 費 用	4,694
経 常 利 益	8,368
特 別 利 益	4
特 別 損 失	308
税金等調整前当期純利益	8,064
法人税、住民税及び事業税	143
法 人 税 等 調 整 額	3,294
少 数 株 主 利 益	6
当 期 純 利 益	4,619

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 関連法人等

会社名	主要業務内容
東邦リース(株)	リース業務
東邦コンピューターサービス(株)	電子計算機による計算業務
東邦信用保証(株)	信用保証業務
(株)東邦カード	クレジットカード業務および信用保証業務
(株)東邦クレジットサービス	クレジットカード業務および信用保証業務

## クールビズの実施について(平成20年6月1日～9月30日)



環境問題への取組みの一環として、「チーム・マイナス6%」運動に参加すると共に、平成20年6月より「クールビズ(夏季の軽装勤務)」を実施することにより、冷房の適正な温度管理を実施し、温室効果ガス排出量の削減に向けた取組みを行っております。



## 郡山支店で「土日営業」開始

平成20年4月より郡山支店において土曜・日曜の窓口営業をいたしております。

多様化するお客さまのニーズにお応えするために、資産運用の相談の他、通帳・カード等の紛失受付(現金を伴わないお取引となります)など、平日に窓口にお越しになれないお客さまや、ゆっくりと資産運用の相談をしたいお客さまに対して金融サービスを提供しております。

**【休日営業時間】9:00～15:00**

### 取扱業務

- 資産運用相談・受付(翌平日営業日処理)  
(投資信託・保険・個人向け国債)
- 変更・喪失等の諸届の受付(当日処理)
- 預金等の取次業務(翌平日営業日処理)

※土曜または日曜と祝日が重なった場合は営業いたします。ただし、祝日並びに12月31日～1月3日、5月3日～5月5日は休業となります。



## 株式についてのご案内

### 事業年度

当行の事業年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までの1年とします。

### 株式数・株主数

株式数 ・発行可能株式総数…………… 798,256,000株  
 ・当期末の発行済株式の総数…………… 221,000,000株  
 株主数 ・当期末現在株主数…………… 10,750名

### 配当

期末配当の基準日は、毎年3月31日といたします。  
 中間配当をする場合は、取締役会の決議によって、毎年9月30日を基準日として配当いたします。

配当金のお受取りには、当行本支店の預金口座振込をご指定くださいますと速くて便利です。

### 定時株主総会

毎事業年度終了後3か月以内に開催いたします。

### 定時株主総会の基準日

定時株主総会の議決権の基準日は、毎年3月31日といたします。

### 単元株式数

当行の単元株式数は、1,000株といたします。

### (単元未満株式の買増・買取請求制度のご案内)

- 当行では、単元未満株式の買増制度を実施しております。単元未満株式をご所有の株主さまは、その単元未満株式と併せて単元株式数(1,000株)となる株式数を買増請求することができます。また、単元未満株式を買取請求することもできます。
- 単元未満株式の買増・買取請求制度についてのお手続きのお問い合わせは、株主名簿管理人(日本証券代行株式会社)のフリーダイヤル ☎0120-707-843にて承っております。なお、証券保管振替制度をご利用の場合は、お取引の証券会社にお問い合わせください。

### 株主名簿管理人

事務取扱場所 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号  
 日本証券代行株式会社  
 電話 ☎0120-707-843  
 同 取 次 所 日本証券代行株式会社支店

### 株式取扱手数料(消費税込)

1. 株式名義書換…………… 無 料
2. 株券の分割、汚損などによる再発行…………… 株券 1枚につき210円
3. 不所持申出株券の交付…………… 株券 1枚につき210円
4. 単元未満株式の買取りおよび買増し…………… 買取または買増代金に対して所定の方法で算出した金額に消費税相当額を加えたもの
5. 株券喪失登録の請求…………… 株券喪失登録請求…………… 1請求につき8,400円  
 ・株券登録…………… 株券 1枚につき115円

### 公告掲載方法

電子公告の方法により、当行ホームページ(<http://www.tohobank.co.jp/>)に掲載いたします。  
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、福島市において発行する福島民報および福島民友ならびに東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。

## 役員

(平成20年3月31日現在)

取締役会長	瀬谷 俊雄
取締役頭取	北村 清士
常務取締役	近藤 哲
常務取締役	本柳 博之
常務取締役	内山 忠
常務取締役	遠藤 博
常務取締役	天野 次宣
常務取締役	佐久間 守
取締役	高荒 俊勝

取締役	渡辺 正彦
取締役	斎藤 巧
取締役	櫛谷 昭一
取締役	阿部 賢輔
常勤監査役	川崎 和夫
常勤監査役	高橋 邦尚
監査役	齋藤 信一
監査役	芳賀 裕
監査役	平賀 八郎

# Always

ついでにカード

ICキャッシュカード

+

クレジットカード

好んで選べる4つのカラー  
キレイもついでに「Always」



便利が、ついでに。  
安心も、ついでに。  
1枚に、ついでに。



お得!

[うれしい3つの特典]



初年度の年会費が(一般カードのみ。ゴールドカードを除きます。)

**無料!**

※1:年会費は一般カード(本会員および家族会員)のみ無料となり、ゴールドカードは所定の年会費(本会員および家族会員)を頂戴いたします。



初年度の  
当行ATM時間外手数料  
セブン銀行ATM利用手数料(月3回まで)

**無料!**

※2:ATM手数料無料はAlwaysカードのご利用代金決済口座のキャッシュカードによる「お引き出し」「お預入れ(セブン銀行のみ)」が対象となります。お振込につきましては、別途振込手数料(105円~525円(税込))が必要となります。



につきましては、お取引条件により2年目以降も

**無料!**

※3:お取引条件の詳細については店頭のパンフレット等でご確認ください。

便利! [ふたつのカードが一枚に!]

キャッシュカード機能 + クレジットカード機能

※クレジット機能のみの「クレジット単体型」もお選びいただけます。

安心! [ICチップ搭載]

高度なセキュリティで偽造や変造が  
難しいので安心!

メールオーダー申込受付(郵便)・Web申込受付(インターネット)を5月30日より取扱開始しました!!

<http://www.tohobank.co.jp>

平成20年6月発行 東邦銀行総合企画部広報室  
〒960-8633 福島市大町3番25号 電話(024)523-3131



このミニディスクロージャー誌は  
大豆油インクを使用しております。  
●本誌は、再生紙を使用しています。